

日刊建設通信新聞（2015年7月6日付3面掲載）

【オリコンサル UD まちづくりで垣内社長招き勉強会】

UDまちづくりで  
垣内社長招き勉強会

オリコンサル

オリエンタルコンサルタンツは、東京都渋谷区の本社関東支店で、ユニバーサルデザイン（UD）まちづくりに関する社内勉強会を開いた。写真。UDまちづくり分野で業務提携したUDのコンサルサービスを手掛けている「ミライロ（本社・大阪市）」の垣内俊哉社長による講演や、同社との連携事例を報告した。



UDへの理解を深め、事業領域を充実・拡大し、新たな価値を提供していくために開催した。勉強会の前半は、業務提携の趣旨を説明した後、「バリアバリューが日本の未来を創る！UDが生み出す4000万人の市場と経済性」をテーマに垣内社長が講演した。UDの必要性、障害を価値に変えるバリアバリューの考え方、2016年障害者差別解消法の施行や20年東京オリンピック・パラリンピックを踏まえて日本に求めら

れること、UD視点を持つことによるビジネスチャンス、垣内社長自身の起業家精神などを説明した。

後半は、ミライロとの連携事例である防災と観光分野の取り組みを紹介した後、事業領域にUDをどのように取り込み、新たな価値を提供していくか、全国各支店とテレビ中継を結び意見交換するとともに、垣内社長が助言した。